

2007年10月12日

『CSR Report 2007 企業の社会的責任報告書』 発行のご案内

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（以下、セブン&アイ HLDGS. 東京都千代田区代表取締役社長：村田紀敏）では、2007年度版『CSR Report 2007 企業の社会的責任報告書』を発行いたしました。

記

【本年度の特色】

セブン&アイ HLDGS. では、2005年9月の設立当初より「CSR推進委員会」と「5つの専門部会」を組織し、ステークホルダーとの対話を通して浮かび上がった課題と、それに対する各事業会社の活動状況を検証・評価しながら、グループとしての方針の策定や今後の施策について議論を重ねています。

今回で第3回目となる CSR Report では、これら CSR 推進委員会と各専門部会を通して活動している、グループの CSR マネジメントの状況を報告しております。また、各事業会社経営トップと社外のステークホルダー、有識者との対談を行い、自社の CSR の取り組みや今後の方針について、率直な評価や様々なご意見・ご提案をいただくとともにあわせて各事業会社ごとの活動をまとめました。



【主なコンテンツ】

グループの CSR マネジメントの状況及び各事業会社ごとの CSR 活動を主要なステークホルダー別に報告しています。

持ち株会社としての責任-----グループ全体での CSR マネジメント

セブン-イレブンの CSR 報告-----対談『食品廃棄物のリサイクル』

イトーヨーカドーの CSR 報告-----対談『ユニバーサルデザインの導入』

ミレニアムリテイリングの CSR 報告-----対談『百貨店の存在価値』

ヨークベニマルの CSR 報告-----対談『地産地消』

セブン&アイ・フードシステムズの CSR 報告----対談『外食事業の安全・安心』

これからもさまざまなステークホルダーの皆様との関係のあり方を深く考え、継続的に対話を実施すると同時に、報告書等の情報発信を通じて社外への説明責任を果たしながら、セブン&アイ HLDGS. の社是に掲げる「誠実さ」を基本に、持続的に企業価値と株主価値の向上に努めてまいります。

以上